



慶應義塾大学ビジネス・スクール

スパークス・グループ株式会社： プロフェッショナルファームの創業とマネジメント

5

スパークス・グループ株式会社（以下スパークス）は、投資家から資金を預かり、有価証券や実物資産へ投資し、運用する資産運用（アセットマネジメント）事業を営む独立系の東証一部上場企業である。

10

1989年に阿部修平が創業し、2020年3月の営業収益（非金融業では売上高に相当）は125億円、運用資産残高（AUM = assets under management）は1兆1,241億円、ROA（当期純利益 ÷ 総資産）は6.8%、営業利益率は35.9%に及ぶ。

金融持ち株会社であるスパークス・グループの傘下には、有価証券等への投資運用や投資助言・代理業を営むスパークス・アセット・マネジメント、不動産ファンドを運営するスパークスアセット・トラスト & マネジメント、ベンチャーファンドを運営するスパークス・AI& テクノロジーズ・インベストメント、再生可能エネルギーの事業運営を行うスパークス・グリーンエナジー & テクノロジーを有している。また、海外には韓国、香港に現地法人を置いており、それぞれの地域の株式に対する投資運用サービスも提供している。

15

20

グループ連結ベースの従業員数は、2020年3月時点で169人である。

25

このケースは、クラス討論の基礎資料として慶應義塾大学ビジネス・スクール 清水勝彦教授の監修のもとM42 乾靖志、祁仲康、近藤優、山岡悠弥が作成したものであり、経営上の適切もしくは不適な状況を例示しようとするものではない。

本ケースは慶應義塾大学ビジネス・スクールが出版するものであり、複製等についての問い合わせ先は慶應義塾大学ビジネス・スクール（〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉4丁目1番1号、電話 045-564-2444、e-mail: case@kbs.keio.ac.jp）。慶應義塾大学ビジネス・スクールの許可を得ずに、いかなる部分の複製、検索システムへの取り込み、スプレッドシートでの利用、またいかなる方法（電子的、機会的、写真複写、録音・録画、その他種類を問わない）による伝送も、これを禁ずる。

30

Copyright © 清水勝彦、乾靖志、祁仲康、近藤優、山岡悠弥（2021年10月作成）